



まちリポ from Saitama Shin-Toshin

さいたま新都心は
「人と環境にやさしいまち」

市民リポーターが
まちづくりの現場を見に行く「まちリポ」。
今回訪れたのは、全国で屈指の
インフラ設備を誇る「さいたま新都心」です。
2年ほど前からさいたま市に暮らす
柴原早苗さんがその秘密に迫ります。

柴原早苗さん
横浜市生まれ。フリーランス通訳翻訳者、英語講師。2002年までの4年間
ロンドンのBBCワールドにて放送通訳業に従事。帰国後さいたま市に転入。
現在、夫、3歳と1歳のお子様の4人家族。「さいたま市は交通アクセスが良
く、緑も多いので、仕事と子育ての両面で大いに気に入っています」。

地下に巨大プールを発見？

新都心に行くと言層ビルばかりを
つい見上げてしましますが、実は地下
には意外な発見があるのです。

いつも車で走り抜ける西大通り。
その地下深くに4万トンもの雨水
を一時的にためておける大きな空間
があるのをご存じですか？
幅21メートル、高さ17メートル、長
さはなんと200メートル！何のた
めにあるのでしょうか？

ここは「上落合雨水調整池」。雨
が降ったあと、川の水量が急増して
洪水が起こるのを防ぐためににつ
られた調整池です。ためた雨水は水
量に応じて調整し、「鴻沼川」へ放流さ
れます。ちなみに雨水の一部は水資
源の有効活用として、歩道のせせら
ぎに流れているそうです。

土地を有効活用するため調整池
は地下につくられたそうですが、私



調整池：車や人の行き交う道路の地下深くにこんな空間が。想像以上に広く、臭いも気にならない。

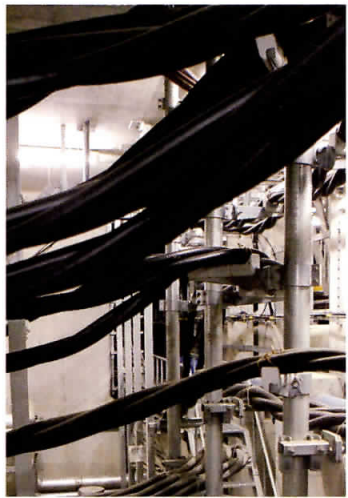
たちがふだん目にしない所で災害に
強いまちが整備されていたのですね。

「電線のない美しい景観」のナゾ

ロンドンに住んでいたとき、「日本
も欧米のように電線をなくせば景
観がよくなるのでは」と思っていま
した。そんなスッキリした景観を実現
したのが新都心です。

ここには電柱も電線もありません。
それを支えているのが「共同溝」です。
共同溝は文字どおり共同のトン
ネルのようなもので、電線・電話線・
水道管などがまとめて埋設されてい
ます。つまり、「道路の下のライフラ
イン専用道」ともいえます。

全長約3キロメートルにわたって
整備された共同溝内部には、色とり
どりの線や管が張り巡らされていま
した。その複雑さから、工事には時
間がかかります。しかし、いったん完



共同溝：内部には重要な通信ケーブルなどもあるため、24時間体制で集中管理されている。そのため、
普段、見学することはできない。

成してしまえば、「道路の掘り返し
が少なくなる」「維持管理がしやす
い」「景観がよくなる」など、長期的
なメリットの方が大きいようです。

たくさんさんの「バリアフリー」

全国に先駆けて「バリアフリー都
市宣言」をしたさいたま新都心。歩
行者デッキと車道が完全に分離され
ているため、ゆったりと歩けます。

初めて入った「ふれあいプラザ」。
ここでは、新都心を訪れるだれもが
安心して過ごせるよう、ボランティア
の皆さんが移動介助を中心とした
まちの案内活動などを行っています。

「ふれあいプラザ」ではグルメマップ
ならぬ「バリアフリーガイドマップ」も
配布しています。「盲導犬同伴は？」
「車いすは何台まで？」「メニューの
読み上げは可能？」「さきみ食は？」
などといった情報が飲食店ごとに掲

載されています。

約80人のボランティアのうち、3
割の方は外国語が話せるそうです。
外国人にとってもやさしいまちだと
わかりました。

子育てママへの支援も

そして、私のような子育て中の母
親にもうれしい設備があります。「ふ
れあいプラザ」の授乳室には、ミルク
や離乳食用にポットとレンジが常備
されているのです。ベビーカーの貸し
出しも意外に知られていないかもし
れません。もっと多くのお母さん方
に利用していただきたいですね。

さらに、「さいたまスーパーアリーナ」
には、災害に備えて7千人分の食糧
と生活必需品が3日分備蓄されて
いるそうです。わが家の子どもはま
だ小さいので、個人的にはオムツの備
えがいちばん気になりましたが、さ

んと保管されていました。

新都心は子どもからお年寄り、そ
して外国人まで安心して過ごせるま
ちであるということを、今回の見学
であらためて実感しました。



備蓄倉庫：7,000人もの生活必需品が保管されて
いる。下着（大人用と子ども用）、タオル、ほ乳瓶、
生理用品、オムツなどが並ぶ。



小学生が作成に参加したモニュメント：
タイトルは「ほしにすむ」。参加した小学生の名前が
内側に刻まれている。



ふれあいプラザ：ここには車いすや音声誘導端末の
貸し出し、点字プリンター、授乳室などがある。
(けやきひろば1階 TEL: 600-3192)